

# 国語科 小学校 2年

単元名 音読げきをしよう  
「お手紙」  
光村図書「こくご二下」

## 単元の流れ（全16時間）

第1次【第1時～第3時】

### 主な学習内容

通読し、登場人物、あらすじの大体についてとらえる。初発の感想を交流し、読みの課題をもつ。

第2次【第4時～第11時（本時 第10時）】

### 主な学習内容

登場人物の行動や会話文、挿絵をもとに想像を広げながら読み取る。

語や文のまとまりに注意して音読する。

### 「活用」の力育成のために

話し合いでは、聞き手を意識して自分の考えを表現するとともに、互いの考えを聞く姿勢を育てる。

ワークシートはこちら

CLICK

第3次【第12時～第13時】

### 主な学習内容

グループで場面を決めて音読発表会の練習をする。語や文のまとまりに注意しながら、音読の工夫をグループで話し合って練習する。

第4次【第14時】

### 主な学習内容

登場人物3人にあてて、自分が思ったことや伝えたいことを手紙形式で書く。

第5次【第15時～第16時】

### 主な学習内容

主語と述語の意味と関係について知り、相手に伝わるように文を考え、交流することで理解を深める。

評価問題

CLICK

### 「活用」の力育成のために

主語と述語の整った文の書き方について知り、日常の会話や日記、作文に生かせるよう、短文作りの指導を継続して行う。

### 単元目標

場面の様子を、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読み、語や文のまとまり、声の大きさなどに注意して音読する。

### 単元構成の意図

第1次で、あらすじをとらえ、児童の読みの課題を次時からの学習に取り入れる。

第2次では、1つの場面を、「読み取り」「音読」の2時間構成で行う。1時間目は登場人物の行動を中心に、根拠や理由を話し合いながらそれぞれの場面を想像豊かに思い描かせる。この活動を表現意欲へつなげ、次時には、語や文のまとまり、会話文に注意して、内容を考えながら音読をさせる。

第3次では、様子がわかるように音読するための工夫についてグループで話し合わせる。全体の場では発表しにくい児童も少人数の場で発表できるよう配慮する。

### 「活用」の力を育てるポイント

- ①読み取ったことや話し合いで深まったことをもとに、ワークシートの吹き出しに書く活動を取り入れ、自分の考えを整理させる。
- ②本時の学習のめあてを明確にするとともに、めあてについての振り返りをさせ、どのような言葉に着目したかを考えさせる。
- ③言葉のきまりの学習や文章中の表現を生かした短文作りに取り組み、交流させる。日常の会話や作文の表現に生かせるようにする。

HOME

本時の流れへ

